

# 7月 開講 求職者支援訓練のご案内

※これから雇用保険受給手続きをされる方は、令和5年7月11日までに手続きください。

訓練コース番号	5-05-47-002-02-0032	コース名	( ) 基礎 ( ) ( ✓ ) 実践 ( IT分野 02 )
訓練科名	Java・Pythonプログラミング科 (eラーニング)		eラーニングコース
募集期間	令和5年5月25日(木) ~ 令和5年6月21日(水)		
初回訓練相談締切日	令和5年6月20日(火)	※左記の日までに、ハローワークで相談を受けないと受講の申し込みができませんのでご注意ください。	

◆◆◆キャリアコンサルティングを受けることが必要なため、ハローワークへはお早めに来所して下さい。◆◆◆

科目	科目の内容	訓練時間	
学科	就職支援	履歴書・職務経歴書作成指導、ジョブ・カード作成指導、面接指導	12時間
	安全衛生	情報機器作業と安全衛生を学習	2時間
	プログラミング概論	コンピューターの仕組み、プログラム動作環境、情報表現形式について学習	14時間
	Java概論	Javaプログラミング言語の基礎を学習	21時間
	Python概論	Pythonプログラミング言語の基礎を学習	17時間
実技	HTML演習	HTML言語を中心にウェブアプリケーション画面の製作の基本手法を学ぶ	22時間
	Javaプログラミング演習	Java言語での開発に使われる開発環境を構築、変数の扱いを学習	80時間
		プログラミングでの計算処理(演算子)や正誤判定、条件分岐	
		Java言語の特徴であるメソッド、およびプログラムの構成を設計、作成 条件分岐などのプログラミングの基礎を総合した問題演習	
	Javaオブジェクト指向演習	オブジェクト指向の基礎、クラス、インスタンスの学習	56時間
		クラス・API・リファレンスの参照を学ぶ ファイル構成と「継承」の概念について学習	
	Javaクラスライブラリ演習	インターフェイス、オブジェクト指向を考えた問題演習	54時間
		データのまとまりの扱い方(コレクション)や外部データの利用や出力について学習 Javaにおけるスレッド処理や同期化について学習	
	Javaアプリケーション演習	サーブレットとJSPを使ったWebアプリケーションの作成	72時間
		Webアプリケーションとデータベースとの連携 Javaアプリケーション開発のまとめ	
Pythonプログラミング演習	エミュレータやデバッグツール等、アプリを開発する為の環境構築について学習	67時間	
	見た目の作成や構成、簡単なデータ保存についての演習 SQL文を使ったデータベースの利用と外部ファイルの保存・出力演習		
疑似ミーティング演習	実務に即した疑似ミーティング演習	38時間	
	仕様策定・設計演習		
アプリケーション演習	まとめた仕様などに沿ってのアプリのコード作成	35時間	
	作成したアプリに誤動作がないかを実際にアプリを使って調査・修正 作成したアプリのプレゼンテーション		
( ) 職場体験 ( ) 職業人講話 ( ) 職場見学 ( ) その他	【職業人講話】・サイバーセキュリティの第一人者である時藤和夫元空将補の講話。職務の安全性についての知識を深める。 【職業人講話】・株式会社Sola.com社員による講話。IT業界での昨今の働き方に関して紹介する。(各4H・合計8H)	8時間	

※ 開講式・オリエンテーション、修了式、対面指導、職場見学、就職支援及びキャリアコンサルティングは日時を定めて実施されます。  
(通信【同時双方向型】又は通所により実施)  
※ 1週間に1回(1時間)以上対面指導の受講が必要です。

訓練期間	令和5年7月19日(水) ~ 令和6年1月18日(木)	募集定員	17名
総訓練時間	498時間		
訓練対象者の条件	【eラーニングコース共通】次のいずれかに該当する方 ①育児・介護中の方 ②居住地域に訓練実施機関がない方 ③在職中の方等、訓練受講にあたり特に配慮を必要とする方 ※通信による受講に必要な下記の設備やインターネット接続環境等を用意し、実施時に適切な接続ができること。 【本訓練コース向け】 ・パソコンの基本操作(タッチタイピング基礎、Officeソフトの基本操作)ができる方。		
訓練目標(仕上がり像)	基本的なプログラミング言語の仕組みをJava、Pythonなど主要な言語で学び、ソフトウェアの改修、設計など実務に活かせる能力を身につける。		
訓練修了後に取得できる資格	名称( Python3エンジニア認定基礎試験 ) 認定機関( 一般社団法人Pythonエンジニア育成推進協会 ) ( ✓ ) 任意受験 取得費用( 11,000円 ) 名称( 基本情報技術者試験 ) 認定機関( 独立行政法人情報処理推進機構 ) ( ✓ ) 任意受験 取得費用( 7,500円 ) 名称( CompTIA A+ ) 認定機関( CompTIA Japan ) ( ✓ ) 任意受験 取得費用( 31,787円 ) 名称( CompTIA Cloud Essentials+ ) 認定機関( CompTIA Japan ) ( ✓ ) 任意受験 取得費用( 10,817円 ) 名称( ) 認定機関( ) ( ) 任意受験 取得費用( )		
自己負担額	教科書代等	【教科書代】 8,800円 【その他】 30,000円 ( パソコン・モバイルルーター貸与代[税込] 希望者のみ )	計 38,800円
	その他費用		
通信による受講に係る費用	①設備及びインターネット接続環境 ( ) 受講者が用意(自己負担) ( ) 貸出あり(有料: 30,000円 円) ( ) 貸出あり(無料)	②通信費	( ) 受講者負担 ( ) 実施機関負担

※上記に記載する費用はすべて税込金額となっています。

# Java・Python プログラミング科 (eラーニング)

安心して受講していただけるように  
訓練生それぞれの習熟度をチェック  
し、習得状況の把握に務め、親身に  
対応します。

基本的なプログラミングの仕組みをJava,Python  
など主要言語で学習、ソフトウェアの改修、設  
計など実務に活かせる能力を身につけ、システ  
ムエンジニア、プログラマーなど開発現場・プ  
ロジェクトにおいて活躍する能力を習得でき、  
ITSSレベル1以上の資格取得を目指します。

システムエンジニア、  
プログラマーも目指せます！

就職に役立つスキルを  
学んでIT業界へ！

※訓練受講するにあたりその他ご不明点は下記の連絡先へお問い合わせください。

選考日	<b>令和5年6月29日(木)</b>	選考方法	筆記・面接 オンライン (Zoom) で受験
時間	選考時間は後日事務局からお知らせします。	選考内容	( <input checked="" type="checkbox"/> ) 面接 ( <input checked="" type="checkbox"/> ) 筆記試験 ( ) その他 ( )
持ち物	オンライン対応ができるパソコンまたはタブレット	選考結果通知日	令和5年7月5日(水)
選考場所の住所	オンラインによる受験		

訓練実施機関名	株式会社ソラコムサイテック	訓練実施施設名	SCTポリテクニク・カレッジ沖縄校
訓練実施施設の住所	〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎2丁目3-8ロイヤルハイツ泉崎 303号		※受講申込書は郵送のみ受付 (宮城県仙台市の事務局まで)
TEL番号	022-226-7025	訓練実施施設の地図	オンライン(eラーニング)による 訓練実施のため通所無し
FAX番号	022-774-2709		
メールアドレス	<a href="mailto:tech@solanets.com">tech@solanets.com</a>		
担当者名	水井・伊藤		
同時双方型による訓練実施時	【パソコン機器等推奨環境】CPU:デュアルコア2Ghz以上 (Core i3やRyzen 3等) メモリ:4GB以上 (カメラ・マイク機能は必須) 【インターネット接続環境等】訓練を支障なく実施できる速度が必要(目安として上り下りの双方で実測値が1.5Mbps以上)		

### 求職者支援訓練について

求職者支援制度対象者	1) ハローワークに求職申込をしている特定求職者の方。 2) 受講開始日より遡って過去1年間に求職者支援訓練の実践コース又は公共職業訓練を受講していない方。 3) 訓練受講の措置が必要と安定所長が認める方、お仕事に就ける状態にある方、申込条件を満たす方。	
応募方法	原則として、住所地を管轄するハローワークで、求職申込を行い職業相談を受けてからハローワークの受付印を受けた「受講申込書」を募集期間内に郵送又は持参により訓練実施施設まで提出して下さい。なお、主として沖縄県内の別のハローワークで求職活動を行う方は、受講申込みまでにハローワークにご相談下さい。	
職業訓練受講給付金	特定求職者の方が、ハローワークの支援指示を受けて求職者支援訓練を受講し、一定の要件を満たせば、職業訓練受講給付金が支給される場合があります。	厚生労働省 求職者支援制度のご案内 
その他	1) 受講申込者が少ない場合は訓練を中止する場合があります。 2) 応募状況については、訓練実施施設へ直接お問い合わせ下さい。 3) ハローワークでの相談の結果、訓練への申込ができない場合があります。	